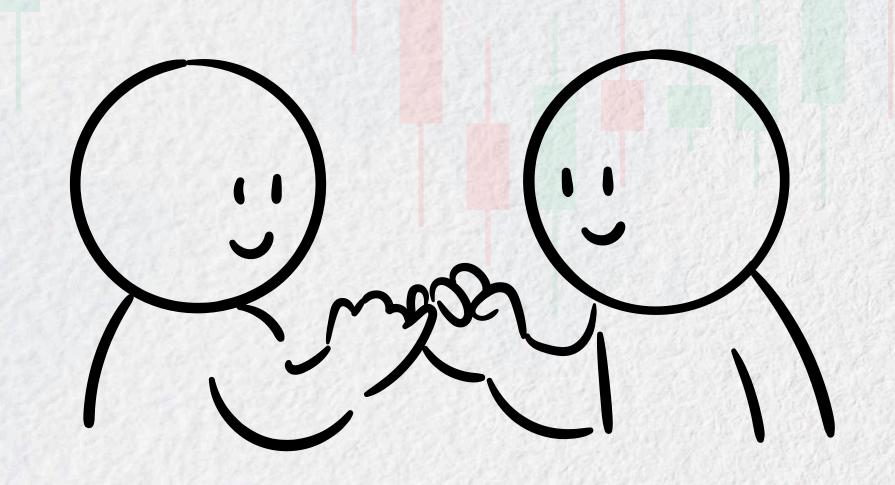
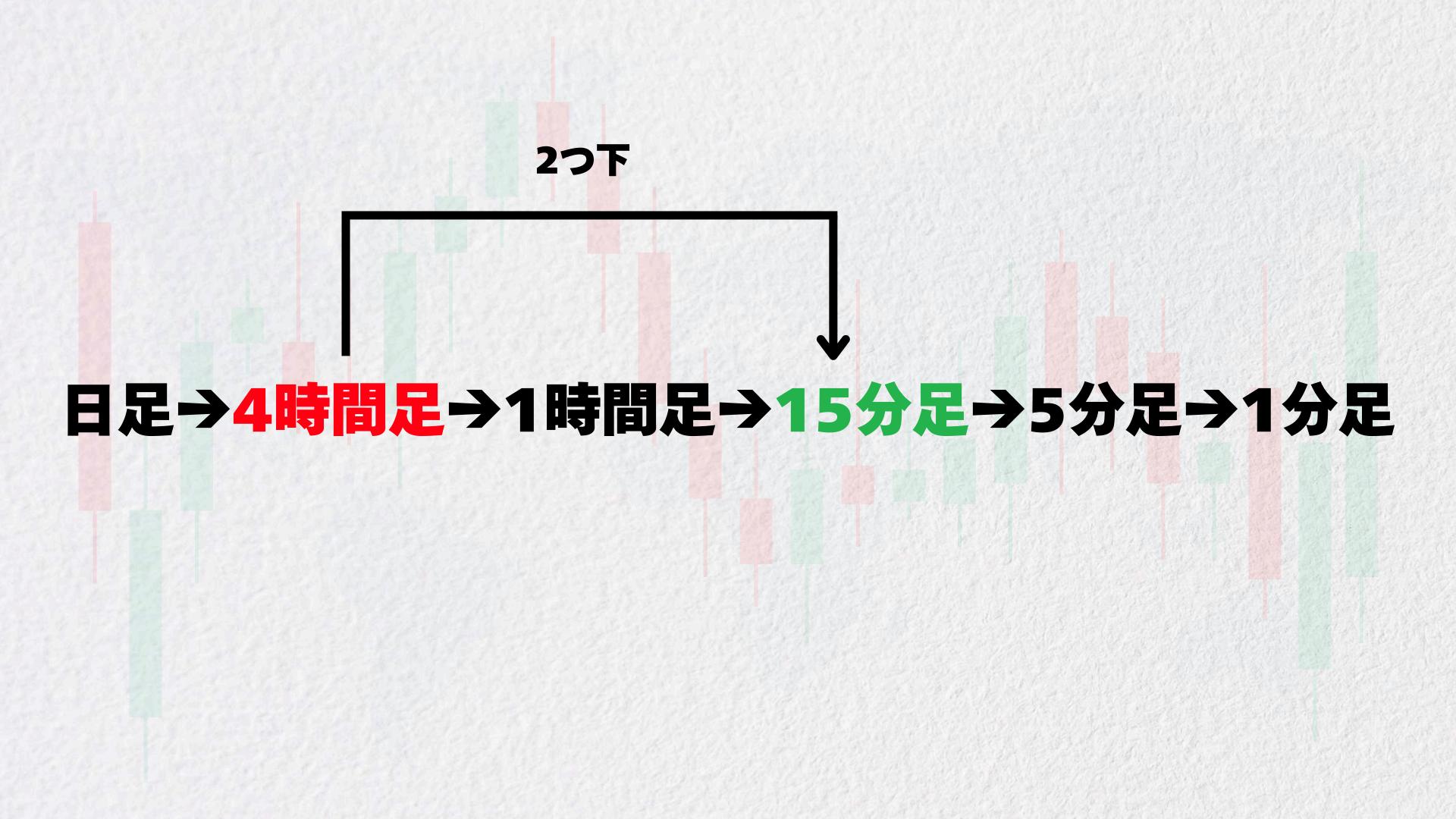


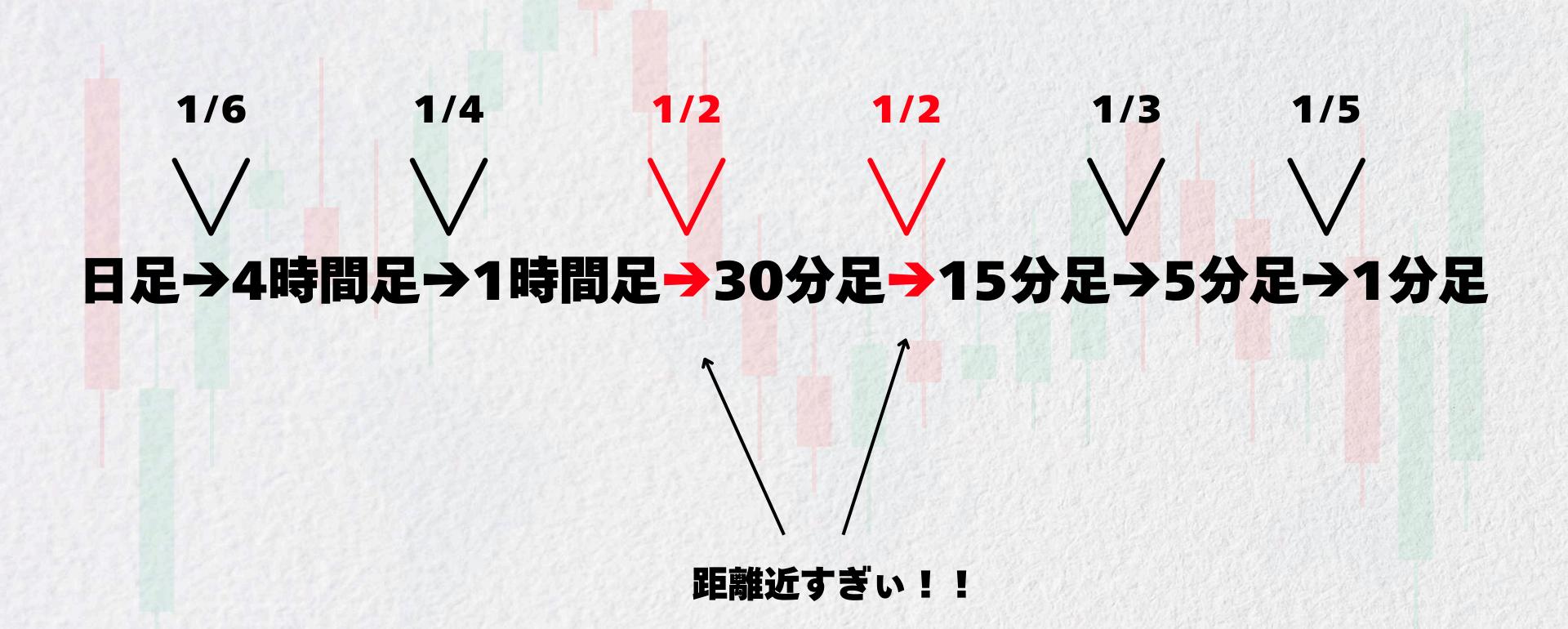
オススメのセットは 上位足1時間足:下位足5分足 上位足15分足:下位足1分足

# 少し難易度が高いため 4時間足や日足を上位足にしてもOK!

## とりあえずこの2つ下 という間隔を絶対に 崩さないことを徹底してください!





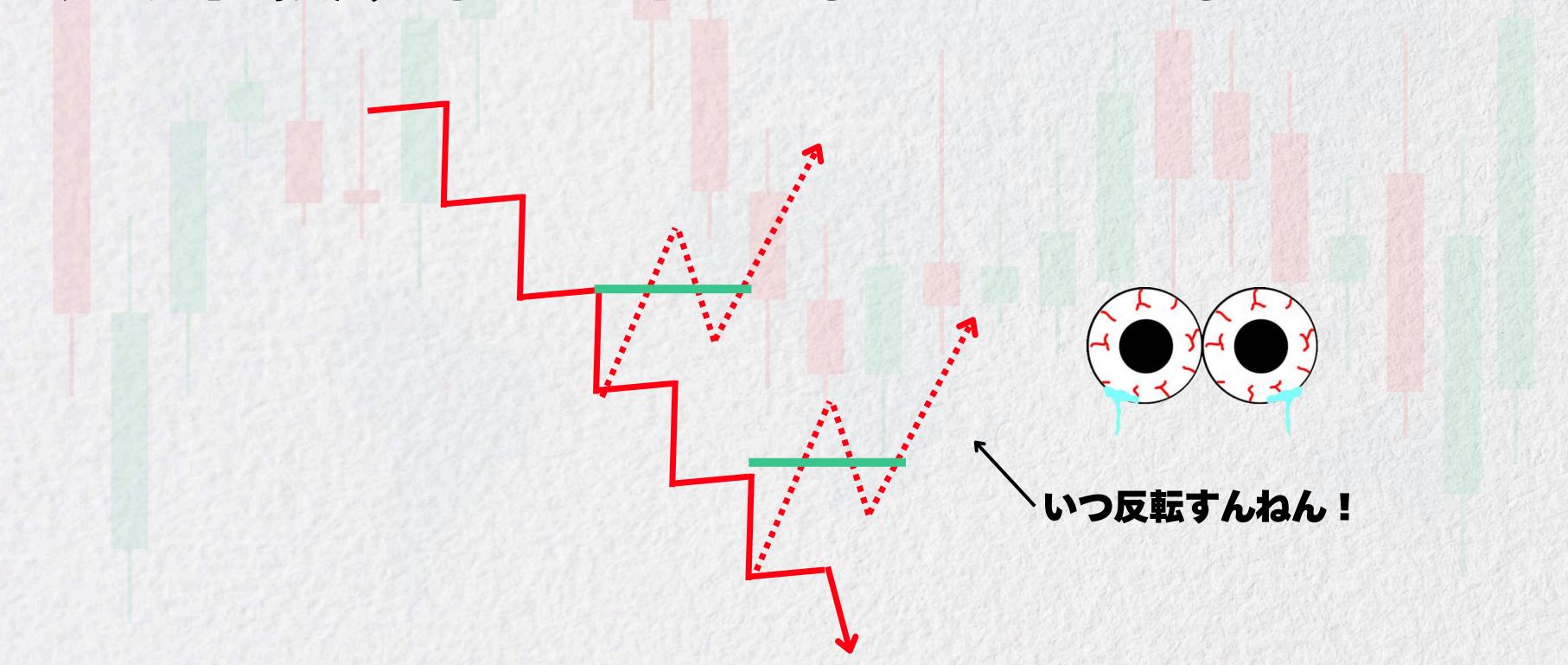


ということで、ここまでの説明で押し目買い、戻り売りの方法は 理解できたと思います!

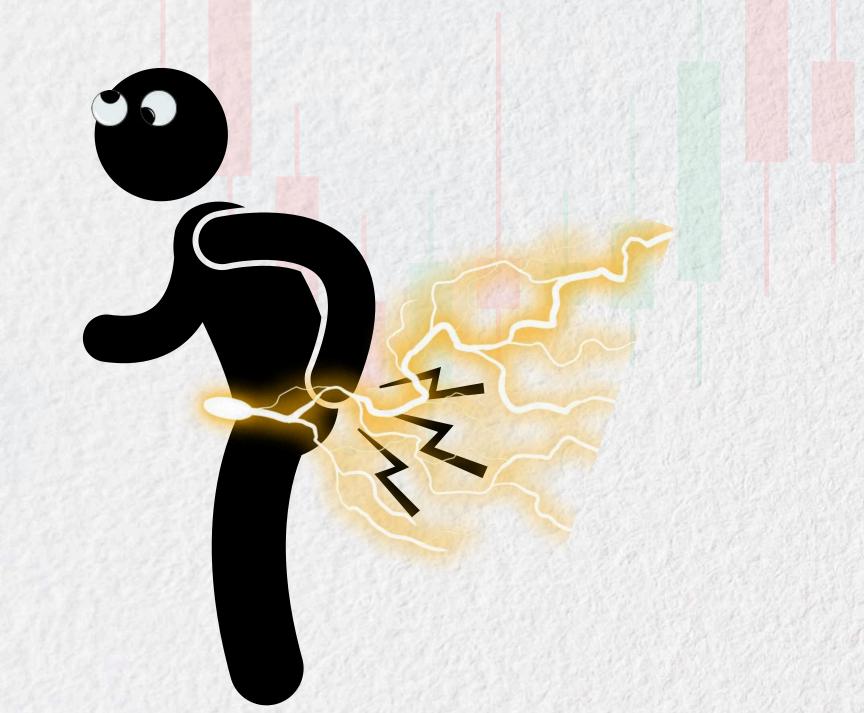


# しかしこれだけの知識だと、 上位足の押し目と戻り目を 狙い撃ちするには

### ずっと下位足のチャートを見続けて ダウ転換するのを待たないといけないのか?



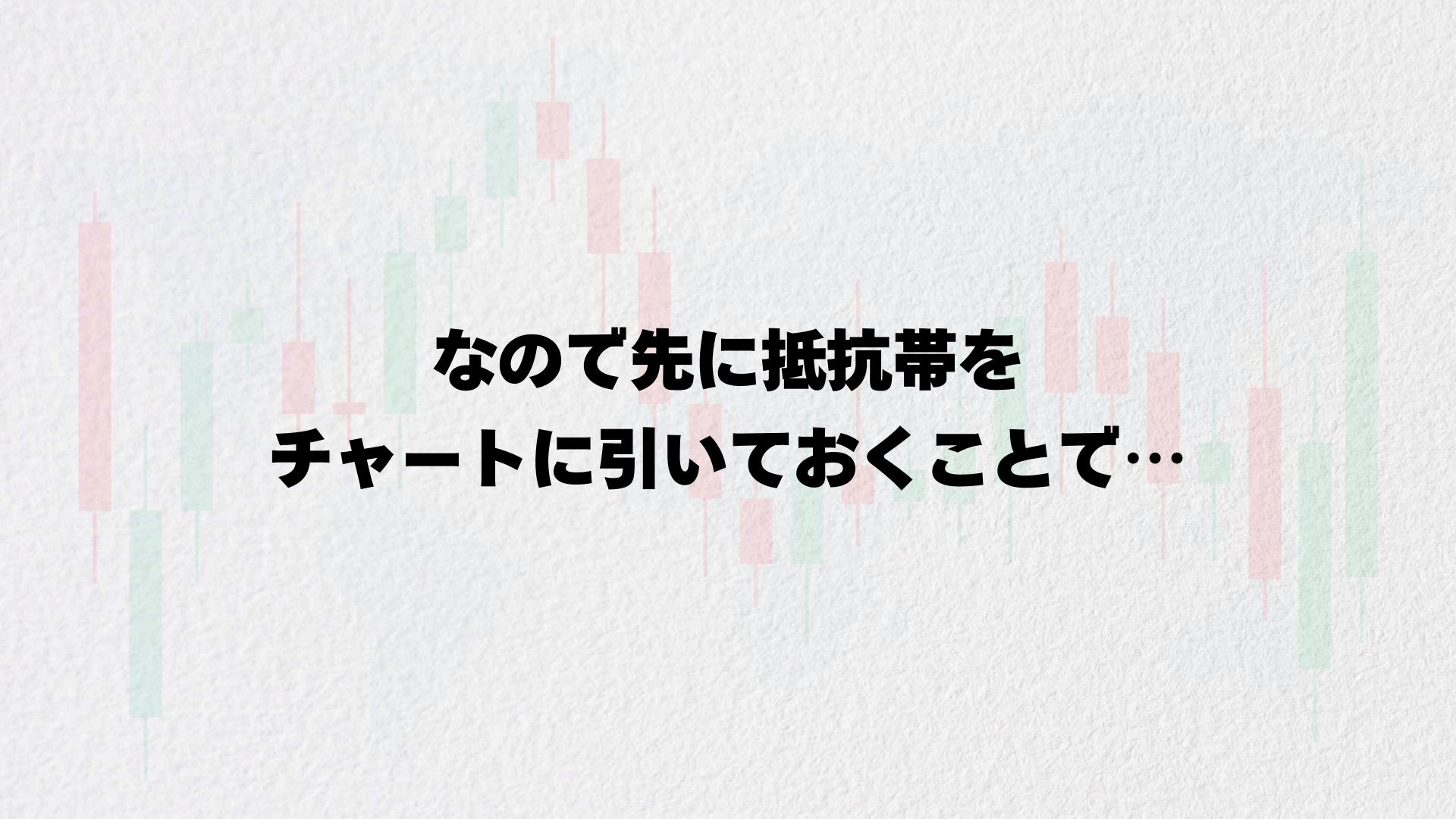
# そんなことしてたら目と腰がいかれますと。



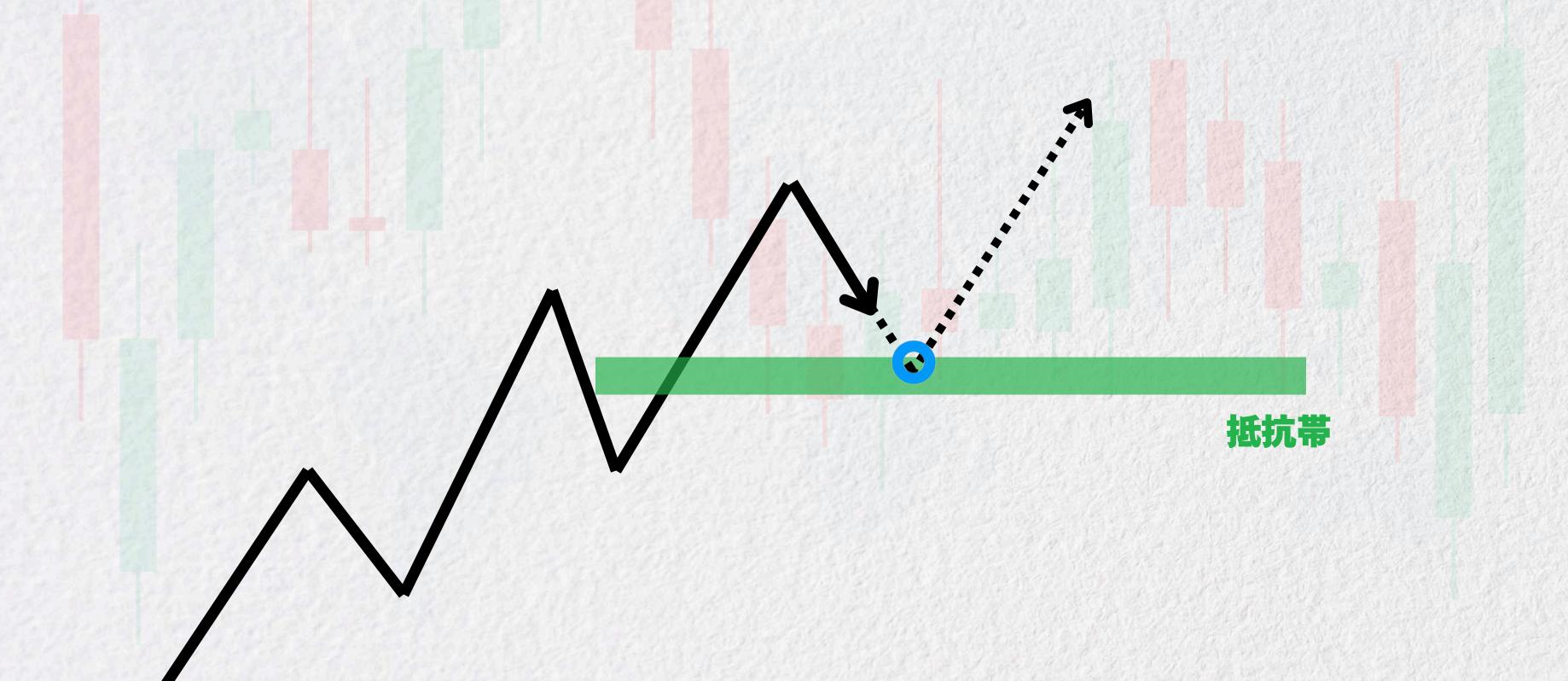


# 

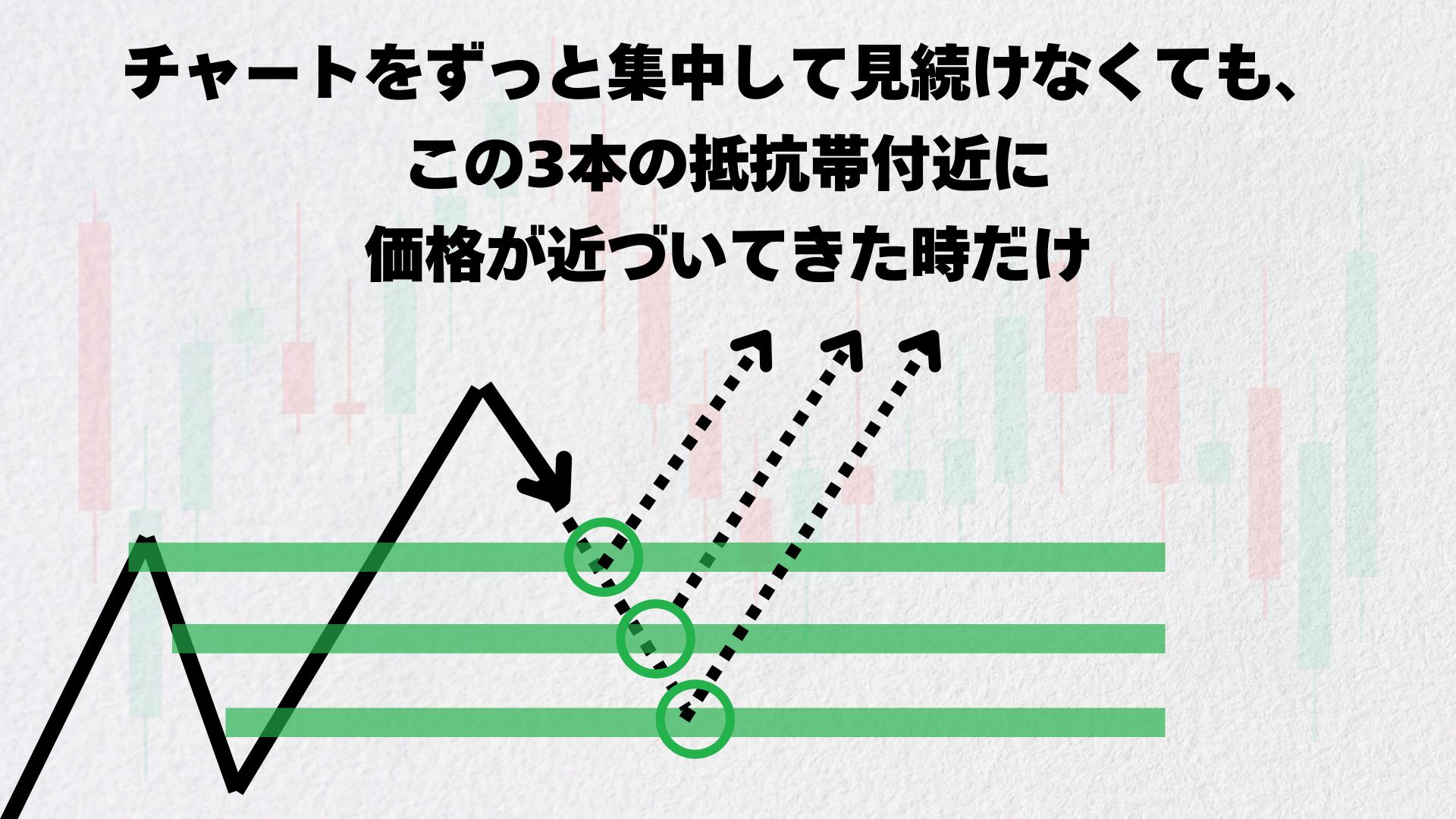
# 抵抗帯を超カンタンに説明すると 「ここで反発するであろう」 というゾーンのこと



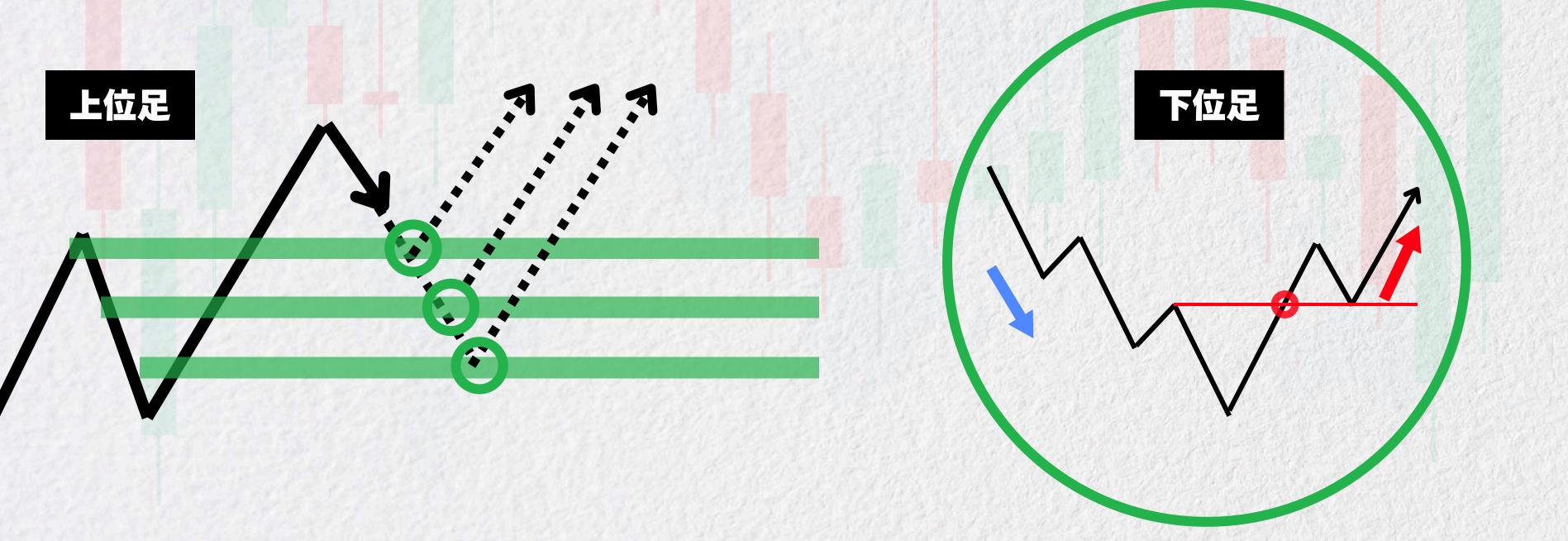
#### 「今後この抵抗帯付近でトレンド転換しそう!」 と、押し目、戻り目の目安ができますよね?



# 例えばこのように、 抵抗帯を事前に3本引けたとすると



#### 下位足チャートを集中して見て ダウ転換するかしないかを 確認すればいいだけになります!





### ただ1つめっちゃ大事な 注意点があります。

・過去によく反発してる所に引きましょう

・高値と安値に引いとけば大丈夫

・レジサポになってるとこに引きましょう

・過去によく/《してる所、引きましょう

・高値と安に引い、大ば大が

・レジサポに、ってるとごがきましょう

正しく抵抗帯を引くには「なぜここで反発しやすいのか?」 という本質から理解しないといけない これであなたも
反発する抵抗帯を

確実に引けるようになるので

しっかり聞いてください!





1直近高值と直近安值

2 グウ転換が起きた押し安値と戻り高値

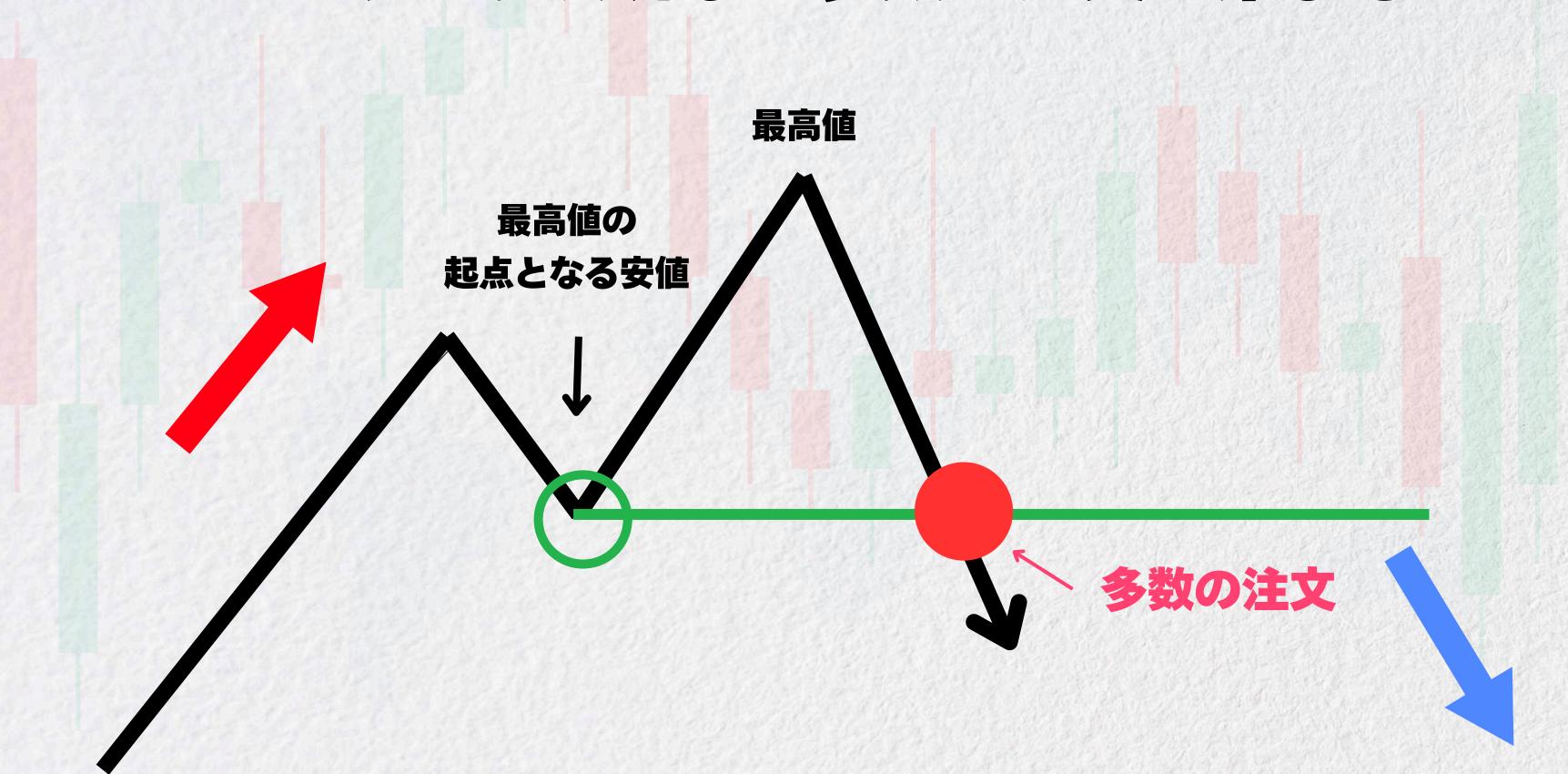
3 ダブルトップ、ダブルボトムのネックライン

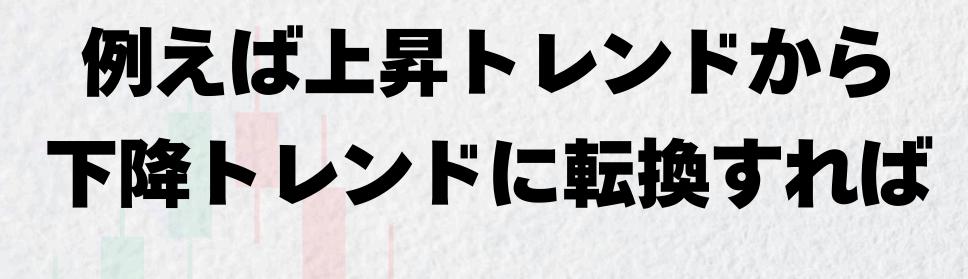
# そして②と③に 注目してほしいんですけど、 何か共通点はないですか?

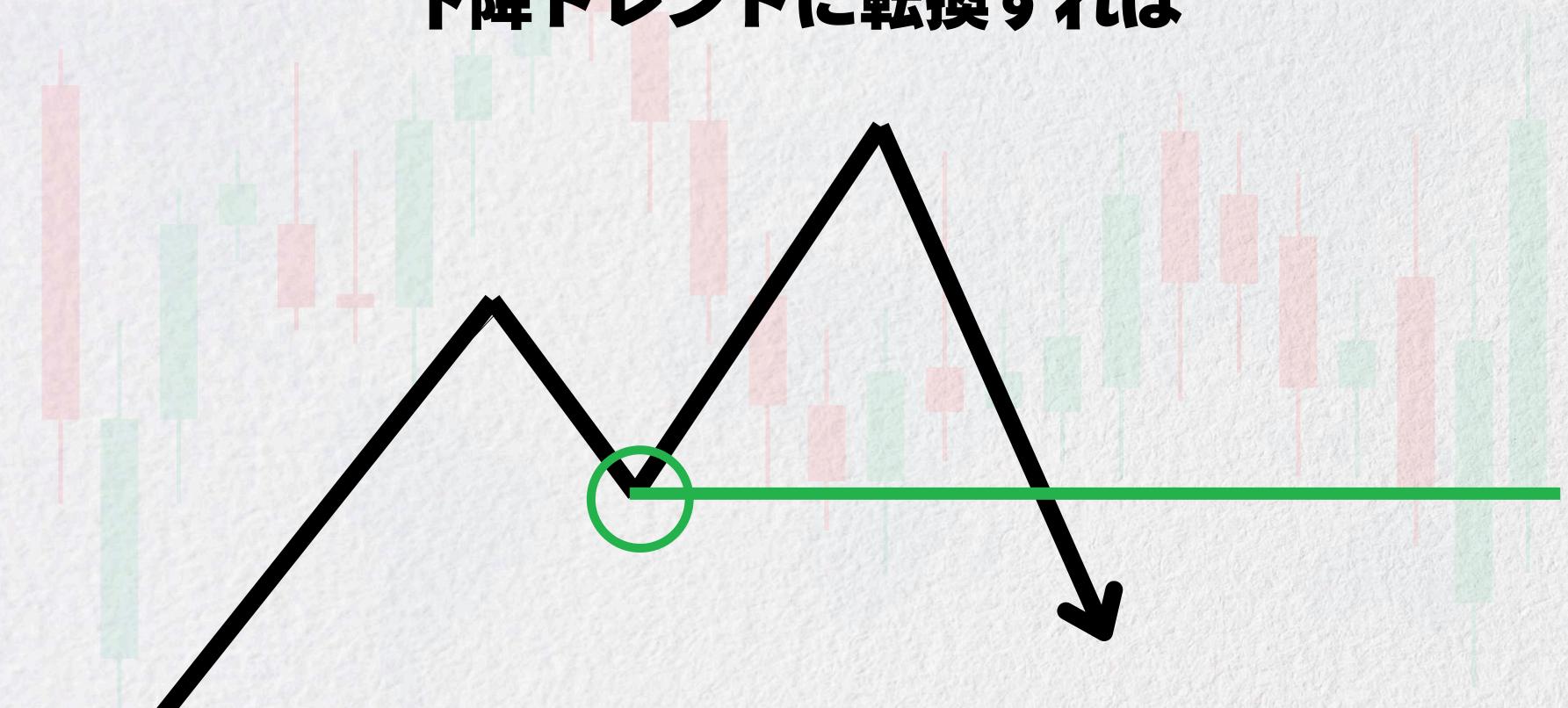
## そうどちらも トレンドが転換するタイミングに なっている!



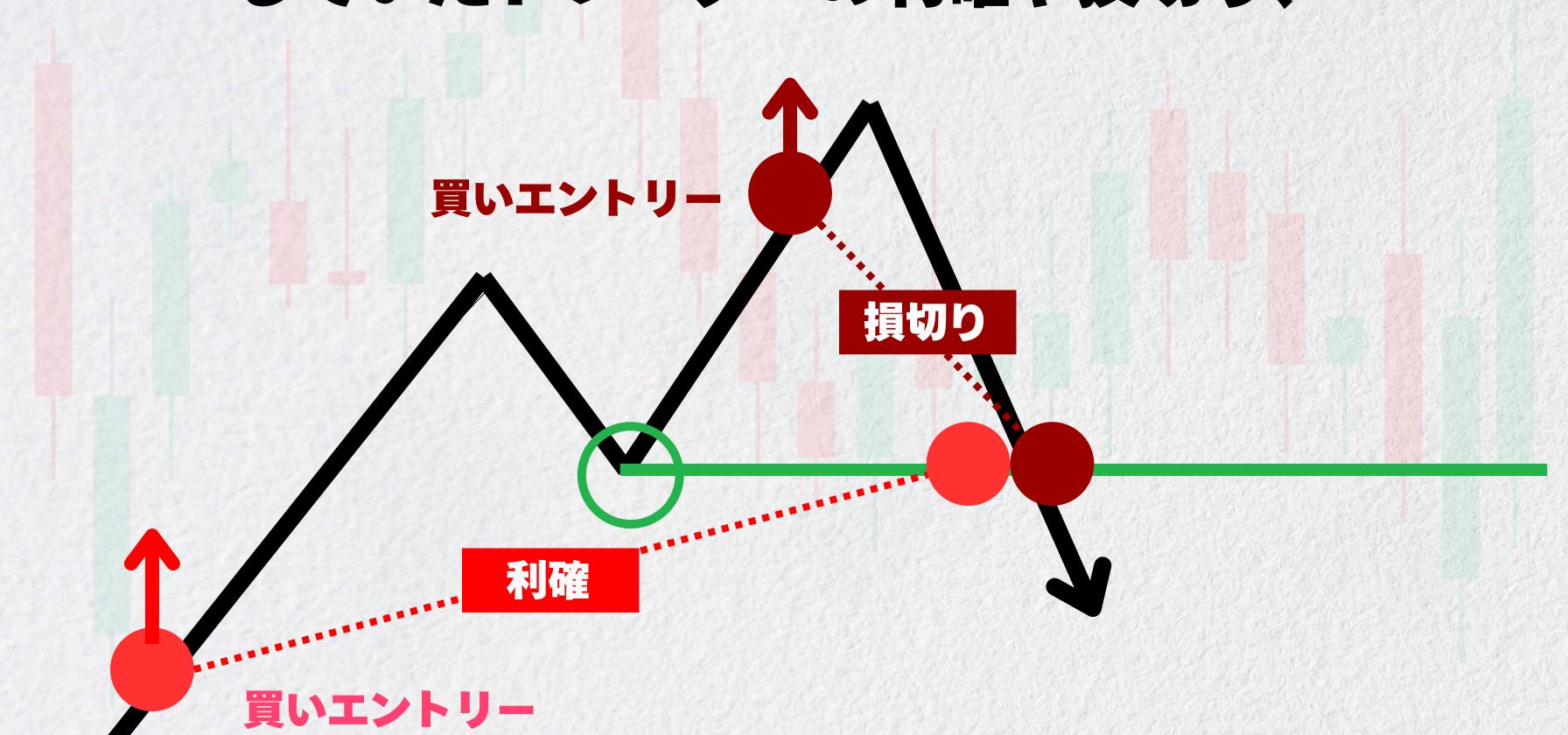
#### トレンドが転換する場所には、 エントリーや決済など多数の注文が集まる



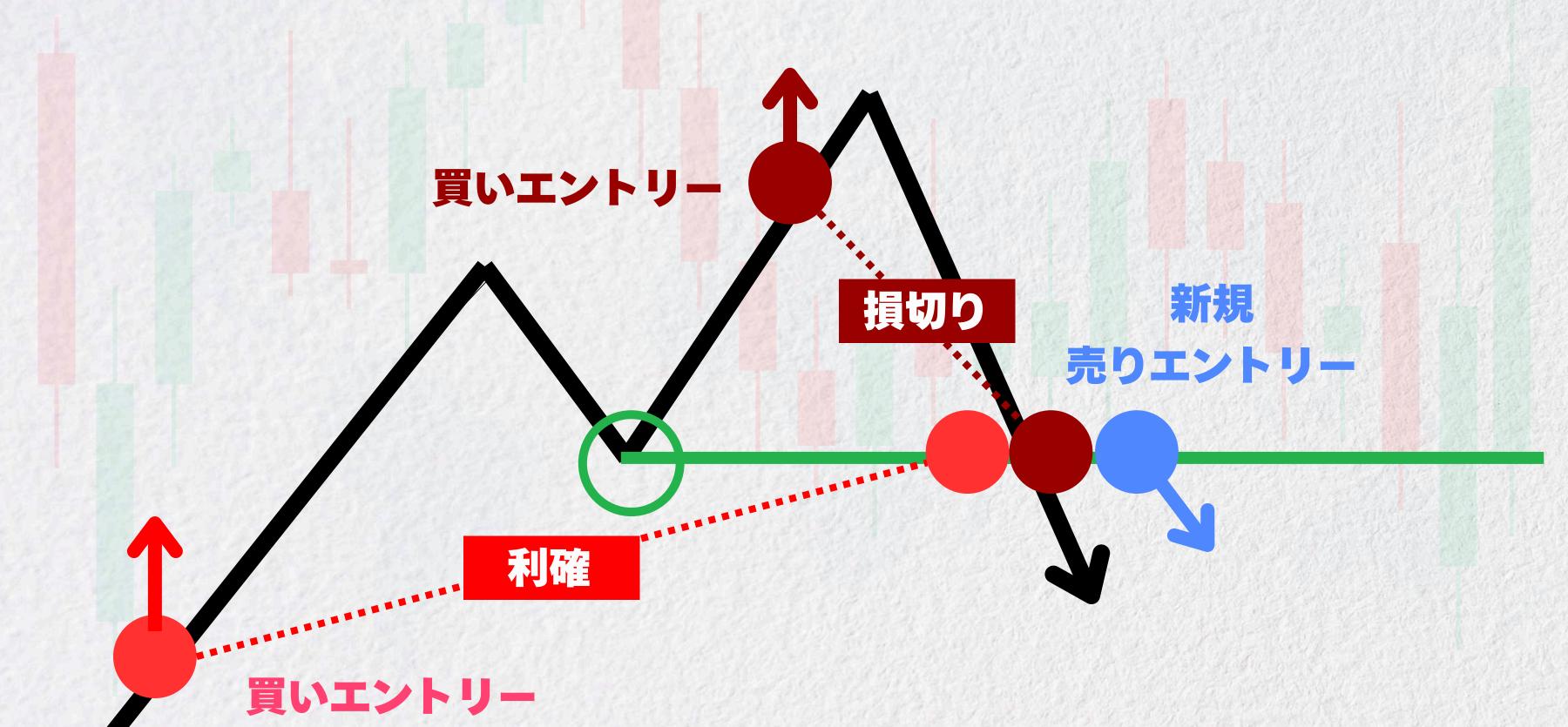




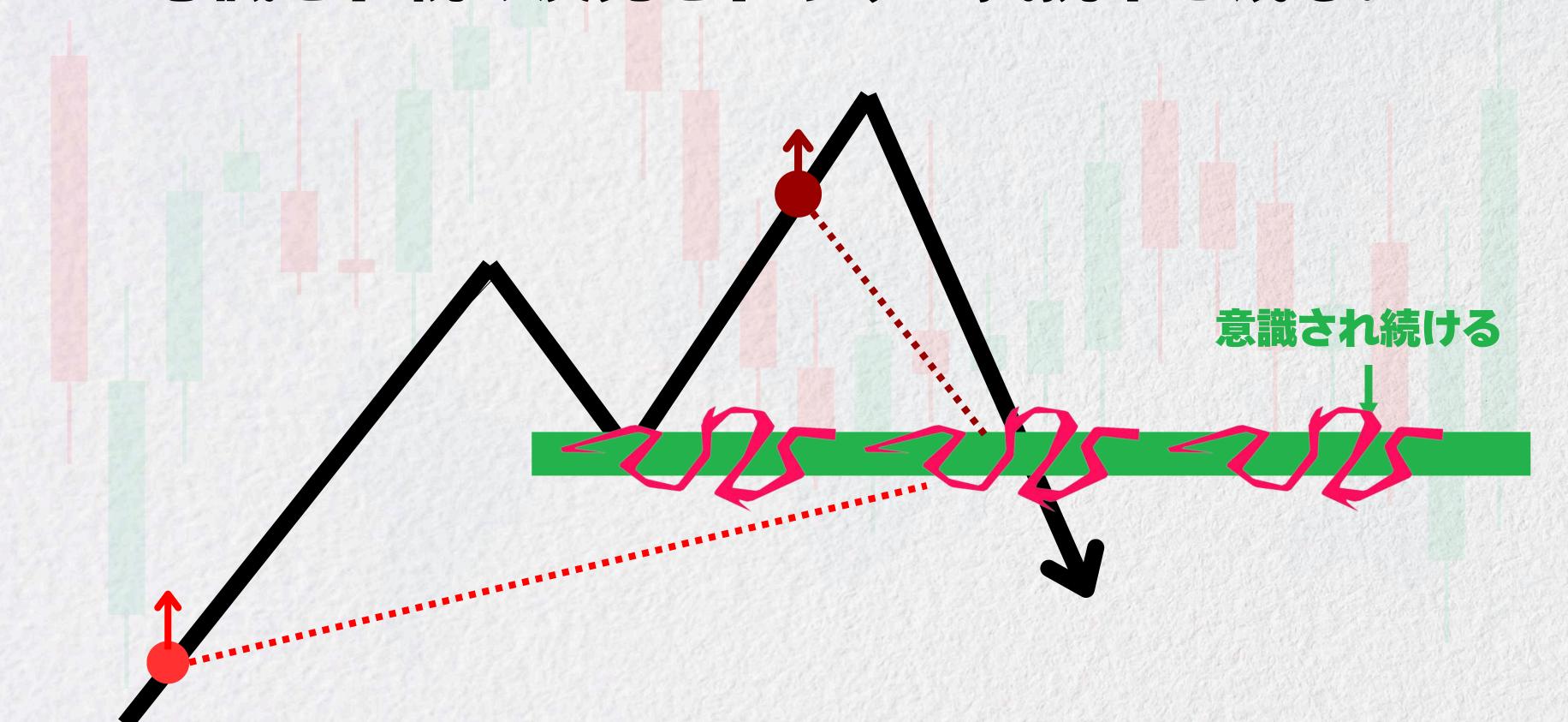
#### すでに買いエントリーを していたトレーダーの利確や損切り、



#### そして新たに新規の売りエントリー などの注文が集まります。



#### この注文が多く集まった場所は 意識され続け反発されやすい抵抗帯と成る。



#### 今説明した所に引いた抵抗帯付近で 下位足がダウ転換するかどうかを集中して見て



#### 下位足がグウ転換すれば 買いエントリー!

